



平成 25 年 7 月 23 日

各 位

会 社 名 ゲンキー株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤永 賢一
(コード 2 7 7 2 東証第一部)
問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 上田 匡英
電 話 0776-67-5240 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年6月期(平成24年6月21日～平成25年6月20日)の業績予想について、平成25年1月18日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 25 年 6 月期通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 6 月 21 日～平成 25 年 6 月 20 日)

連結業績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	56,965	1,101	1,200	759	円 銭 220 59
今回修正予想 (B)	54,656	896	1,040	623	180 84
増減額 (B-A)	△2,309	△205	△160	△136	
増減率 (%)	△4.1	△18.6	△13.4	△18.0	
(ご参考) 前年同期実績 (平成 24年6月期)	56,700	1,671	2,080	1,144	332 92

2. 業績予想の修正理由

(1) 通期の業績予想の修正理由

当連結会計年度(平成24年6月21日～平成25年6月20日)におけるわが国経済は、昨年末の政権交代により経済政策への期待感から円安・株高傾向となり、景気回復への期待感が高まっております。しかし、実態経済への影響は依然不透明な状況で推移いたしました。このような状況の中、当社グループは、「メガドラッグストア」の店舗展開で、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、今後加速するであろう本格的な価格破壊競争への準備として、EDLC(エブリディローコスト)及びEDLP(エブリディロープライス)の追求に尽力いたしました。

しかしながら、売上高につきましては上期のポイント制度廃止による影響を下期で取り戻すまでには至らず、前回公表いたしました通期業績予想を下回る見込みとなりました。

また、販売費及び一般管理費の削減に取り組んでまいりましたが、売上高の予想未達による粗利高の減少を補いきれず、営業利益、経常利益、当期純利益ともに計画を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上